

〇〇〇〇様のご家族の皆さまへ

名古屋市緑区では、高齢者の皆さまが安心して住み慣れた地域で生活できるよう、緑区役所区民福祉部福祉課に「見守り事務局」を置き、地域での見守りなどの活動を行っています。離れて暮らされているご家族・ご親戚の皆さまは、「最近、どうしているのかな…。」「ちょっと心配かな…」と思われましたら、どうぞ、いつでもお気軽に「見守り事務局」にご連絡ください。



・・・「見守り事務局」活用例・・・

県外にお住まいの娘さんは、名古屋市緑区でひとり暮らしのお母さんの様子が何となく気になっていました。そんな時、「〇〇〇〇さま見守りメンバー」と書かれた手紙が緑区の見守り事務局から届きました。娘さんは、そこに書かれていた見守り事務局に電話をしてみました。



(娘さん)

母が、最近少し元気がないみたいで心配です。
母は、「心配しなくても大丈夫。」って言うんですけど…
なかなか里帰りもできなくて、最近、母は元気に暮らしていますか？



(見守り事務局)

それは気になりますね。見守りメンバーの皆さんにご様子をお聞きしてみましよう。また、ご連絡しますね。



電話をしても出ない時もあって、心配で気をもんでいました。
是非、お願いします。

・・・その後、娘さんのところに見守り事務局から連絡が入りました・・・



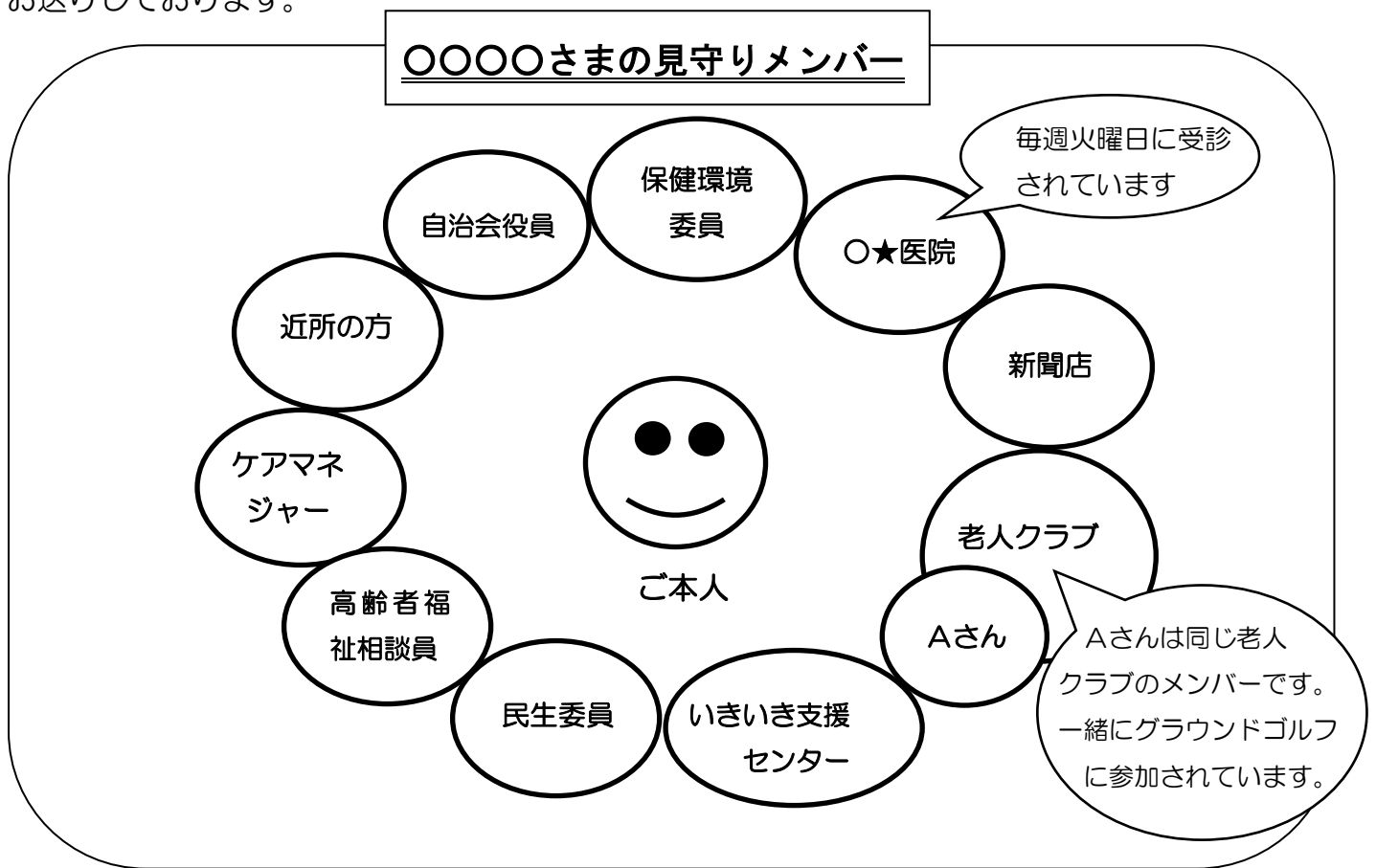
離れて生活しているので、親の変化にはなかなか気づけませんでした。
見守り事務局から母の様子と介護保険の手続きやサービスの使い方について親切にアドバイスをいただき、母が困ってしまう前にヘルパーさんをお願いできました。最近、近所の方にゴミ出しの日に声かけもしてもらっています。
離れて暮らしていますが安心していられます。

お母さんは、慣れ親しんだ緑区でのひとり暮らしを続けています。
離れて暮らす娘さんは、時々、見守り事務局に電話をかけお母さんの様子を聞いています。
先日、帰省された娘さんが見守り事務局に立ち寄られ「皆さんのおかげで、母も私も安心していられます。」と笑顔でお話されていました。

見守り事務局とは…

名古屋市緑区では、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯の方などが暮らしなれた地域で安心して生活を継続していただけるように「ネットワーク（地域のつながり）づくり」に取り組む「緑区地域支援ネットワーク部会」を運営しています。その緑区地域支援ネットワーク部会の活動の一つである「見守り事務局」は、緑区にお住いのひとり暮らしや高齢者のみの世帯の方などと地域の見守りネットワークのメンバーである関係機関や地域の皆さまをつなぐ役割を担っています。

〇〇様の最近のご様子として、地域の見守りメンバーをお知らせさせていただきます。なお、このお知らせは、ご本人から緊急連絡先としてお聞きしておりますご親族様等にお送りしております。



今回のお知らせをお送りするにあたり、

ご本人の同意を いただいております
 いただいております ことを申し添えさせていただきます。

【見守り事務局（緑区地域支援ネットワーク部会）】

名古屋市緑区役所 区民福祉部 福祉課 [担当] 〇〇

平日 8時45分～17時15分

電話：052-625-3966 FAX：052-621-6841